



タイトル Title	新庄博博士略歴・著作目録 (新庄博博士記念号)(List of Books and Articles by Dr. Hiroshi Shinjo (Shinjo Commemorative Issue))
著者 Author(s)	
掲載誌・巻号・ページ Citation	国民経済雑誌,114(3):122-131
刊行日 Issue date	1966-09
資源タイプ Resource Type	Departmental Bulletin Paper / 紀要論文
版区分 Resource Version	publisher
権利 Rights	
DOI	
JaLDOI	10.24546/00170926
URL	<a href="http://www.lib.kobe-u.ac.jp/handle_kernel/00170926">http://www.lib.kobe-u.ac.jp/handle_kernel/00170926</a>

# 新庄 博博士略歴・著作目録

## 略 歴

- 明治35年 8月16日 京都市に生まれる
- 大正 10年 3月 京都市立第一商業学校卒業
- 大正 14年 3月 神戸高等商業学校卒業（卒業論文 経済価値の方法論的考察）
- 昭和 3年 3月 東京商科大学卒業（卒業論文 ジョン・ローの研究）
- 昭和 3年 4月 神戸高等商業学校講師（貨幣・金融論担当）
- 昭和 4年 5月 文部省在外研究員として金融および信託研究のため独・伊・米各国へ留学（昭和6年7月まで）
- 昭和 6年 9月 神戸商業大学附属商業専門部教授
- 昭和 7年 3月 広島文理科大学助教授兼神戸商業大学助教授
- 昭和 9年 10月 神戸商業大学助教授
- 昭和16年 5月、昭和17年 5月、昭和18年 2月 東亜同文書院大学講師として中華民国および満洲国へ出張
- 昭和 18年 6月 金融学会創立に参画し理事に就任
- 昭和 19年 6月 大東亜研究所研究員
- 昭和 19年 11月 神戸経済大学教授
- 昭和 19年 11月 高等官 2等
- 昭和 20年 3月 正 5位
- 昭和 20年 6月 勲 4等瑞宝章
- 昭和 21年 5月 神戸経済大学予科講師
- 昭和 21年 9月 神戸経済大学附属経営学専門部講師
- 昭和 22年 4月 神戸経済大学経済研究所金融調査室主幹
- 昭和 22年 10月 神戸経済大学第 2 学部講師
- 昭和 24年 4月 兵庫県産業研究所参与
- 昭和 24年 7月 神戸大学評議員（昭和26年 8月まで）
- 昭和 24年 8月 神戸大学教授併任（経済学部勤務）
- 昭和 24年 9月 学術奨励審議会専門委員（学術用語分科審議会）
- 昭和 25年 4月 金融学会常任理事（現在まで引つづき理事をつとめる）
- 昭和 28年 4月 神戸大学附属図書館長（昭和34年 6月まで）

- 昭和 28 年 4 月 神戸大学教授（経済学部）  
 神戸大学教授（経済経営研究所）併任  
 神戸大学神戸経済大学教授（昭和30年3月まで）
- 昭和 28 年 8 月 経済学博士（学位論文「貨幣論の理論的体系」）
- 昭和 28 年 10 月 和歌山大学経済学部講師（併任）
- 昭和 29 年 4 月 学術奨励審議会委員（科学研究費等分科審議会）
- 昭和 29 年 4 月 奈良女子大学家政学部講師（併任）
- 昭和 31 年 6 月 大蔵省金融制度調査会臨時委員
- 昭和 34 年 9 月 フルブライト交換教授としてアメリカ合衆国へ出張（スタンフォード、コロンビア、ミンガン・ステート大学）および連合王国、フランス、西ドイツ、オランダ、デンマーク、スウェーデン、ノルウェー、オーストリー、スイス、イタリー、ギリシャへ出張（昭和35年9月まで）
- 昭和 35 年 10 月 神戸大学教授（経営学部）併任（昭和39年3月まで）
- 昭和 36 年 6 月 神戸大学評議員（昭和37年4月まで）
- 昭和 37 年 4 月 神戸大学経済学部長（昭和39年3月まで）
- 昭和 37 年 12 月 日本学術会議第6期会員（研究基本法特別委員会——昭和40年12月まで）
- 昭和 38 年 6 月 西ドイツ連邦政府の招聘により同国へ出張（昭和38年8月まで）
- 昭和 38 年 12 月 神戸大学附属図書館六甲台分館長（昭和40年3月まで）
- 昭和 40 年 7 月 大蔵省財政制度審議会委員
- 昭和 40 年 11 月 産業教育80年記念教育功績者として表彰
- 昭和 41 年 3 月 神戸大学を停年により退官
- 昭和 41 年 4 月 神戸大学名誉教授
- 昭和 41 年 4 月 関西学院大学教授（商学部）

著 作 目 録

— 著 書 —

- |                       |       |          |
|-----------------------|-------|----------|
| 銀行経営論（商学全集18巻 田中金司共著） | 千倉書房  | 昭和10年12月 |
| 金融理論の新傾向              | 甲文堂書店 | 昭和12年6月  |
| 信託業論                  | 千倉書房  | 昭和14年1月  |
| 金融論（新経済学全集19巻）        | 日本評論社 | 昭和16年9月  |

- 広域経済と貨幣制度 甲文堂書店 昭和18年7月  
 新国際金融機構論（新日本経済叢書5）（古田英雄共著）  
 水谷書房 昭和22年1月  
 経済再建の諸問題—我国金融経済の再建—（大河内一男・豊崎稔・片山謙二共著）  
 白鯨書房 昭和22年12月  
 通貨安定の研究 産業経済新聞社 昭和23年2月  
 国際金融論（世界経済学講座）（高橋泰蔵共著）  
 国元書房 昭和24年4月  
 金融論（有斐閣全書） 有斐閣 昭和26年4月  
 貨幣論（岩波全書） 岩波書店 昭和27年12月  
 金融（永田清共著） 実教出版 昭和28年7月  
 準備預金制度—新しい通貨—（塩野谷九十九・吉野俊彦・柿沼幸一郎共著）  
 東洋経済新報社 昭和32年6月  
 History of the Yen (Kobe Econ. & Bus. Research Series, No. 1) Research Institute  
 of Kobe University 1962  
 新版金融論（有斐閣全書） 有斐閣 昭和40年9月  
 オストラ—近代貨幣と失業（監訳） 東洋経済新報社 昭和41年2月  
 —共 編—  
 体系金融辞典（高垣寅次郎・山口茂・田中金司・高橋泰蔵・塩野谷九十九共編）  
 東洋経済新報社 昭和28年10月  
 貨幣理論と貨幣制度（高橋泰蔵・塩野谷九十九共編）  
 同文館 昭和27年11月  
 金融財政講座 第1～5巻（鈴木武雄・高橋泰蔵・塩野谷九十九共編）  
 有斐閣 昭和35年9月  
 —論 文—  
 仏国金融の改善策 国民経済雑誌 第41巻第6号 昭和1年12月  
 ジョン・ローの貨幣論 国民経済雑誌 第45巻第4号 昭和3年10月  
 流通速度の構想 国民経済雑誌 第46巻第6号 昭和4年6月  
 金融経済の国家主義的發展 エコノミスト 第17巻第23号 昭和4年8月  
 新メルカントリズムの時代 公民講座 第94号 昭和7年6月  
 土地貨幣の研究 1～3 国民経済雑誌 第52巻第5～6号 第53巻第2号  
 昭和7年5～6月, 8月  
 最近に於ける金の移動 国民経済雑誌 第53巻第3号 昭和7年9月

レンテンマルク制度と実物貨幣の観念	通貨制度研究会報告 第8号	昭和7年10月
信託会社の企業性	国民経済雑誌 第53巻第6号	昭和7年12月
資本逃避の理論	国民経済雑誌 第54巻第2号	昭和8年2月
数量説的方法に関する一省察	国民経済雑誌 第55巻第3号	昭和8年9月
公開市場買入政策の一实例	国民経済雑誌 第55巻第5号	昭和8年11月
Registermark Scrips 等によるドイツの輸出増進策	国民経済雑誌 第56巻第3号	昭和9年3月
大戦後米国に於けるインフレーションとデフレーション	銀行研究 第26巻第5号	昭和9年5月
金融市場の対策と領域	国民経済雑誌 第56巻第5号	昭和9年5月
手形準備乎証券準備乎	国民経済雑誌 第56巻第6号	昭和9年6月
貨幣的景気理論の基本類型1～2	国民経済雑誌 第57巻第4～5号	昭和9年10～11月
通貨政策の窮乏	エコノミスト 第13巻第6号	昭和10年2月
英国に於ける投資信託の新傾向	国民経済雑誌 第58巻第6号	昭和10年6月
銀行学派の通貨理論	神戸商業大学創立30周年記念論文集 宝文館	昭和10年10月
信託会社の銀行的性質	国民経済雑誌 第59巻第6号	昭和10年12月
ケインズの外国為替将来観	国民経済雑誌 第60巻第1号	昭和11年1月
再生産原則の金融論的意義	経済科学 甲文堂	昭和11年1月
Dulles のフラン切下論	国民経済雑誌 第60巻第5号	昭和11年5月
貯蓄・信用・資本形式1～2	国民経済雑誌 第60巻第6号第61巻第1号	昭和11年6～7月
国際本位制度の前途	エコノミスト 第14年第31号	昭和11年10月
歴史学派に就て	丘 人 215号(特輯)	昭和11年12月
割引政策の凋落	国民経済雑誌 第61巻第6号	昭和11年12月
ケインズの好況抑制論	国民経済雑誌 第62巻第5号	昭和12年5月
資本利子論への一文	国民経済雑誌 第63巻第4号	昭和12年12月
フラン切下批判	エコノミスト 第16年第5号	昭和13年2月
信託概念について	国民経済雑誌 第64巻第6号	昭和13年6月
金融政策の限界	財政 第3巻第10号	昭和13年10月
貯蓄と資本維持	経営学論集 第12輯第3号「最近に於ける経営学上の諸問題」同文館	昭和13年11月

英国投資信託のユニット	国民経済雑誌 第65巻第5号	昭和13年11月
貨幣の価値の静態理論	国民経済雑誌 第66巻第3号	昭和14年3月
1878-92年における奥太利本位制度について	坂西由蔵博士還暦祝賀論集「経済学経済史の諸問題」岩波書店	昭和14年4月
金融経済の国家主義的發展	エコノミスト 第17年第23号	昭和14年8月
物価と需要調整	自由通商 第12巻第7号 大阪自由通商協会	昭和14年7月
ケインズ「如何に戦費を支弁すべきか」	国民経済雑誌 第68巻第6号	昭和15年6月
投資と所得の関係について—投資乗数理論への管見—	国民経済雑誌 第69巻第1号	昭和15年7月
金準備開放の是非	エコノミスト 第18年第28号	昭和15年8月
金の将来と世界経済	エコノミスト 第19年第1号	昭和16年1月
米国輸出銀行のラテンアメリカへの貸出	国民経済雑誌 第71巻第4号	昭和16年10月
日銀改革と管理通貨制	エコノミスト 第20年第8号	昭和17年2月
我国に於ける金本位制推移の一考察 1～2	国民経済雑誌 第72巻2～3号	昭和17年2～3月
金の将来	エコノミスト 第20年第37号	昭和17年11月
金融統制令の成立	法律時報	昭和17年6月
国際金本位制度と英国	井浦先生還暦記念論文集「最近の金融・経済問題」叢文閣	昭和17年12月
広域経済の為替政策	日本経済政策学会編「戦争と経済政策」日本評論社	昭和18年1月
金融論の最近の問題	国民経済雑誌 第74巻第1号	昭和18年1月
国民資金とその形成	全国金融統制会報 第2巻	昭和18年7月
国家資金とその形成	山口茂編「国家資力の問題」甲文堂	昭和19年1月
国家資金論序説	神戸商大新聞部編「経済及び経済学の再出発」日本評論社	昭和19年1月
流動性と価値の保蔵	国民経済雑誌 第76巻第3号	昭和19年3月
大陸通貨政策の地位	日本評論 第19巻第3号	昭和19年3月
東亜の金融経済の建設	エコノミスト 第20年第10号	昭和19年5月
通貨増発の国民経済に及ぼす影響—インフレーション研究序説—		

	国際経済研究 第5巻第11, 12号	
		昭和19年11, 12合併号
ブレトン・ウツツ協定への期待	エコノミスト 第24年第9号	昭和21年5月
インフレと安定通貨	関西経済 関西評論社	昭和22年7月
インフレと為替相場	エコノミスト叢書3 毎日新聞社	昭和22年12月
近代理論経済学とマルクス経済学	大学 5号 東大新聞出版部	昭和23年5月
リカードに於ける「価値尺度」	経済学研究 第1号 創元社	昭和23年6月
マーカントィリズムに於ける貨幣量の問題		
	国民経済雑誌 第79巻第56号	昭和23年11月
通貨改革の理論と現実	経済評論 第3巻第11号	昭和23年11月
国際金融機構の再編成	エコノミスト特集「転換期に立つ世界経済」	
		昭和24年6月
九原則の具体化と金融問題	金融講座	昭和24年7月
安定恐慌の深さ	エコノミスト 第27年第22号	昭和24年8月
国際均衡と為替問題	同盟時報 第80号	昭和25年2月
現段階の資金分析	企業経済 第2巻第4号	昭和25年4月
ケインズ理論の政策的帰結	国民経済雑誌 第81巻第6号	昭和25年6月
ケインズ経済学への捷徑	東洋経済新報 第2458号	昭和26年2月
為替レートの安定性—為替レート決定以後の円の動向—		
	国際経済研究年報 1	昭和26年3月
金融制度の理論	貯蓄時報 第10号 日本銀行	昭和26年6月
	(日本銀行編「貯蓄の論理」 昭和40年3月に収録)	
国際金融の推移と展望	企業経済 第3巻第6号	昭和26年6月
貨幣と金融との関連	国際経済 第2号	昭和26年9月
戦後に於ける我国金利の推移について	国民経済雑誌 第84巻第5号	昭和26年11月
金融政策の弾力性	エコノミスト 第30年第12号	昭和27年4月
重商主義の貨幣経済論	高垣寅次郎先生還暦記念論文集「貨幣論と貨幣制度」	
	同文館	昭和27年11月
資本蓄積と有効需要	バンキング 第58号	昭和28年1月
Aftermath of Inflation	国際経済研究年報 3	昭和28年3月
グレシャムの為替論	国民経済雑誌 第87巻第6号	昭和28年6月
	(『金融論選集Ⅰ』昭和29年7月に収録)	
貨幣金属学説に関する覚書	神戸経済大学創立50周年記念論文集 経済学篇	

		昭和28年7月
金融理論雇傭理論	銀行及び金融	昭和28年1月
インフレ政策のインフレ効果	エコノミスト 第31年42号	昭和28年10月
景気沈滞とインフレ必至論	企業経済 第5巻第12号	昭和28年12月
総合資金需給計画の問題点	金融 第85号	昭和29年4月
管理通貨制とデフレ政策	バンキング 第75号	昭和29年6月
通貨政策と資金政策	国民経済雑誌 第90巻第2号	昭和29年8月
現段階の財政金融政策の性格	同盟時報 第134号	昭和29年8月
コストの合理的引下げ	エコノミスト 第32年4号	昭和29年11月
インフレ・デフレ要因と物価の変動	インヴェストメント 第8巻第2号	昭和30年2月
預金通貨に関する方法論的諸問題	金融 第99号	昭和30年6月
国民所得と有効需要—ケインズ理論を中心として—	国民経済雑誌 第92巻第3号	昭和30年9月
国民所得論への金融論的関心	神戸大学経済学研究年報 第2号	昭和30年12月
アメリカ経済と恐慌の問題	バンキング 第94号	昭和31年1月
財政政策と有効需要	国民経済雑誌 第93巻第6号	昭和31年6月
金融政策とその中立性	バンキング 第100号	昭和31年7月
Some Notes on Money, Income and Effective Demand Evidence	Kobe Univ. Economic Review 2 1956	
スターリング諸国及び国際通貨基金との関係	「欧米諸国の金融制度」 下巻 大蔵財務協会	昭和32年3月
ノルウェーの銀行制度	「欧米諸国の金融制度」 下巻 大蔵財務協会	昭和32年3月
インフレ理論の近代化—対決する二つの経済学—	エコノミスト 第35巻第12号	昭和32年3月
金融の補整としての財政	金融経済 第44号	昭和32年6月
有効需要と消費者信用	バンキング 第114号	昭和32年9月
金融論の基礎に関する若干問題,	金融学会編 「わが国国券制度の問題点」	
	東洋経済新報社	昭和32年10月
通貨政策と資金フロー	国民経済雑誌 第96巻第5号	昭和32年11月
金融政策と財政政策の関係	アナリスト 第3巻12号	昭和32年12月
管理通貨制と金融の自主性—銀行資金の自主的調整に関連して—		



	金 融 第 131 号	昭和33年 2 月
国際決済制度とポンドの低迷	世界経済評論 第34号	昭和33年 2 月
金融論 1. 金融経済の構成 2. 金融経済の動態 3. 銀行の社会的機能 4. 貸付資金の需 要と金融市場 5. 金利と割引政策 6. 管理通貨制と金融政策	経済セミナー 15号～20号	昭和33年 4 月～9 月
信用及び通貨の資金的考察	経営セミナー 第 2 巻第 8 号	昭和33年 8 月
インフレ理論に関する覚書	宮田喜代蔵博士還暦記念論文集「貨幣経済と経済構 造」 同 文 館	昭和33年 5 月
管理通貨制と中央銀行政策	バンキング 第 126 号	昭和33年 9 月
オーヴァーストーンの通貨論—1857年の Evidence を中心として—	国民経済雑誌 第98巻第 4 号	昭和33年10月
香港の通貨及び金融制度	「東南アジアの金融制度」 大蔵財務協会	昭和33年10月
Review of Studies on Money and Banking 1954-67 Japan Science Review Economic Sciences, No. 5 Japan Union of Associations of Economic Sciences 1958		
History of Yen-Its Developments in the Japanesse Economy 1-2 Kobe Economic & Businesse Review 5-6 1968-1959		
第二次大戦後の景気変動—経済成長と景気循環に関連して—	経済研究 (一橋大) 第10巻第 1 号	昭和34年 2 月
「成長経済」下の「循環」過程—recession と depression—	経済評論 第 8 巻第 2 号	昭和34年 2 月
日本銀行法改正問題管見	大蔵省銀行局編「金融制度調査会, 中央銀行制度」	昭和34年 5 月
管理通貨制と金融の自由性	金 融 第 131 号	昭和34年 月
ストックとフロー	国民経済雑誌 第 100 巻第 5 号	昭和34年11月
再生産と資金循環	金融財政講座 1 「資金循環と金融・財政」 有斐閣	昭和35年 9 月
アメリカにおける商業銀行の集中化と銀行経営の動向	バンキング 第 154 号	昭和36年 1 月
ドル危機の意味するもの	東洋経済新報 昭和36年別冊春季号	昭和36年 3 月
経済成長下の発券制度・政策の考察	国民経済雑誌 第 103 巻第 3 号	昭和36年 3 月
アメリカの金融学界	国民経済雑誌 第 104 巻第 1 号	昭和36年 7 月
貯蓄・投資論の再吟味	バキニング 第 163 号	昭和36年10月

流動化に関する省察—流動性と資金・通貨との関係について—

バンキング 第169号 昭和37年4月

貨幣的経済理論の分析対象と課題

森川太郎博士還暦記念論文集「経済と金融の諸問題」ミネルヴァ書房 昭和37年6月

証券の金融理論

証券研究 第2巻 昭和37年3月

貨幣経済分析の方法論—通貨・資金・国民所得・国民生産物の階層的把握—

国民経済雑誌 第106巻第1号 昭和37年7月

財政規模の景気政策的意義

花戸竜藏博士古稀記念論集「財政学の課題」

千倉書房 昭和37年9月

カリフォルニアの銀行金融制度

「アメリカ諸州の金融制度」大蔵財務協会

昭和37年10月

Currency versus Tunds—The Objective and Method of Monetary Economics—

Kobe Univ. Economic Review 8 1962

デノミと時宜

経営教室 第1巻4号 昭和38年5月

最近10年間のわが国金融政策についての回顧

金融学会編「金融学会報告 XVIII」東洋経済新報社 昭和38年10月

一般的流動性に関する覚書

国民経済雑誌 第108巻第6号 昭和38年12月

開放体制下の成長と物価問題

貯蓄時報 第59号 昭和39年3月

経済成長下の所得・物価と貨幣価値

バンキング 第193号 昭和39年4月

金融政策と開放体制—貨幣的経済理論と現実のギャップ—

経済評論 第13巻 第6号 昭和39年6月

オーバー・ローンの評価—金融制度調査会答申批判—

神戸大学経済学研究年報第11号 昭和39年7月

1844—1813年のイギリスの金本位制度

国民経済雑誌 110巻3号 昭和39年9月

国際流動性問題の手引き

エコノミスト 第42年37号 昭和39年9月

国際的オーバー・ローン

金融ジャーナル 第5巻10号 昭和39年10月

国際流動性問題の展開—IMF東京総会の意義—

バンキング 201号 昭和39年12月

国際通貨と国際流動性に関する考察—トリフィン案を繞って—

神戸大学金融研究双書1 昭和40年1月

融資ルールの考察

バンキング 第208号 昭和40年7月

国債発行と金融政策

金融 第225号 昭和40年12月

財政収支の金融的効果—国庫の資金収支と通貨収支—

国民経済雑誌 第112巻第3号 昭和40年9月

“Over-loan” relative to Economic Growth—The Relation between the Central Banking  
and Budgetary Policy Re-examined— Kobe Univ. Economic Review 11 1965

国債発行の金融的考察—資金政策と通貨政策との相剋

経済評論 第15巻第8号 昭和41年5月

Monetary Policy Toolsに関する考察

神戸大学経済学研究年報 第13号 昭和41年7月

ケインズの管理通貨論と「一般理論」

塩野谷九十九博士還暦記念論文集 東洋経済新報社

昭和41年9月

ほかに論文，資料，書評，辞典（金融大辞典，体系金融辞典，商業経済辞典，経済学大辞典，経営学辞典，経済学大辞典，現代金融事典）講演記録など 320 篇

なお，上記文献目録は学問的業績に限り，随筆，時評などはこれを省略した。（藤田正寛）